

雲見地区の状況(8月29日現在)

- ・8月14日(日)から続いていた入谷地区の約40戸の断水については、ろ過装置による給水開始により、8月29日(月)午前11時30分に解消となり、雲見地区全体の断水が解消されました。
- ・現在も、災害ボランティアの方が浸水した建物内の堆積土砂の撤去等の作業を行っています。災害ボランティアの作業は8月31日(水)まで実施の予定です。
- ・氾濫した太田川については、堆積土砂の浚渫が続けられています。
- ・入谷地区の土石流が発生した現場では、下田土木事務所により復旧が進められており、現在、堆積土砂の撤去作業が行われています。再度、土石流が発生した時に備え、土石流センサーが設置されています。
- ・民宿・旅館については、営業を再開する施設が増えてきました。雲見地区に約30軒の民宿・旅館がありますが、8月27日(日)時点で13軒が営業しています。床上浸水など大きな被災を受けた民宿では再開の見通しがみえないお宿もありますが、9月から営業再開予定の民宿が多い状況です。ダイビングの受入れも始まってきました。